

単口引上式・エルボ離脱式・双口バルブ付

スタンドパイプ

PS-65 / PS-65S / PS-65DV

取り扱い説明書

項目概要

1. 概 要
2. 特 徴
3. 仕 様
4. 構 造
5. 使用方法及び注意事項
6. 保守点検

◎ ご使用前に本書を熟読し使用方法を確認して下さい。
なお、本書の指示を守らなかった事による不具合や事故に対して、弊社は責任を負いかねます。

1. 概要

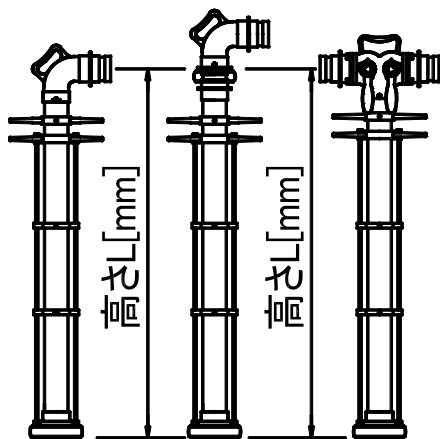
消火活動現場において地下式消火栓が深い位置にある場合、本製品を使用する事でスムーズな吸水作業を行う事ができます。

2. 特徴

- 1) 軽量アルミニウム製
アルミニウム部は耐食処理としてアルマイト処理を施しております。
シメ輪部は操作上の衝撃に備え、より硬度を持たせる為に硬質アルマイト処理を施しております。
- 2) 特殊なツメの形状
スタンドパイプの脱け防止の為に通常の差込式結合金具の受け口で使用されるツメより大きく、材質はSCS13を使用するなど高強度を備えております。
- 3) 反射テープ
夜間でも目立つ様、反射テープを巻いております。
- 4) 保護バンド
運用時に受け口を保護する為、衝撃吸収用の保護バンドを取り付けております。

3. 仕様

- 1) 接続方式 一次側（地下式消火栓接続口）：65 差込式結合金具 受け口
二次側（吸管ホース接続口）：65 差込式結合金具 差し口
- 2) 耐圧試験：2.0MPa
- 3) 塗装色：赤、シルバー
- 4) 型式・長さ
・下表参照



単口引上式 エルボ離脱式 双口バルブ付

スタンドパイプ				
型式			呼び	高さ L[mm]
単口引上式	エルボ離脱式	双口バルブ付		
PS-65	PS-65S	PS-65DV	標準	715
PS-65・800	PS-65S・800	PS-65DV・800	0.8m	800
PS-65・1000	PS-65S・1000	PS-65DV・1000	1m	1000

4. 構造

・スタンドパイプの外観及び部品名称（下図は単口引上式です。）





※ 双口バルブ付スタンドパイプはエルゴ部にバルブ開閉レバーが付いております。

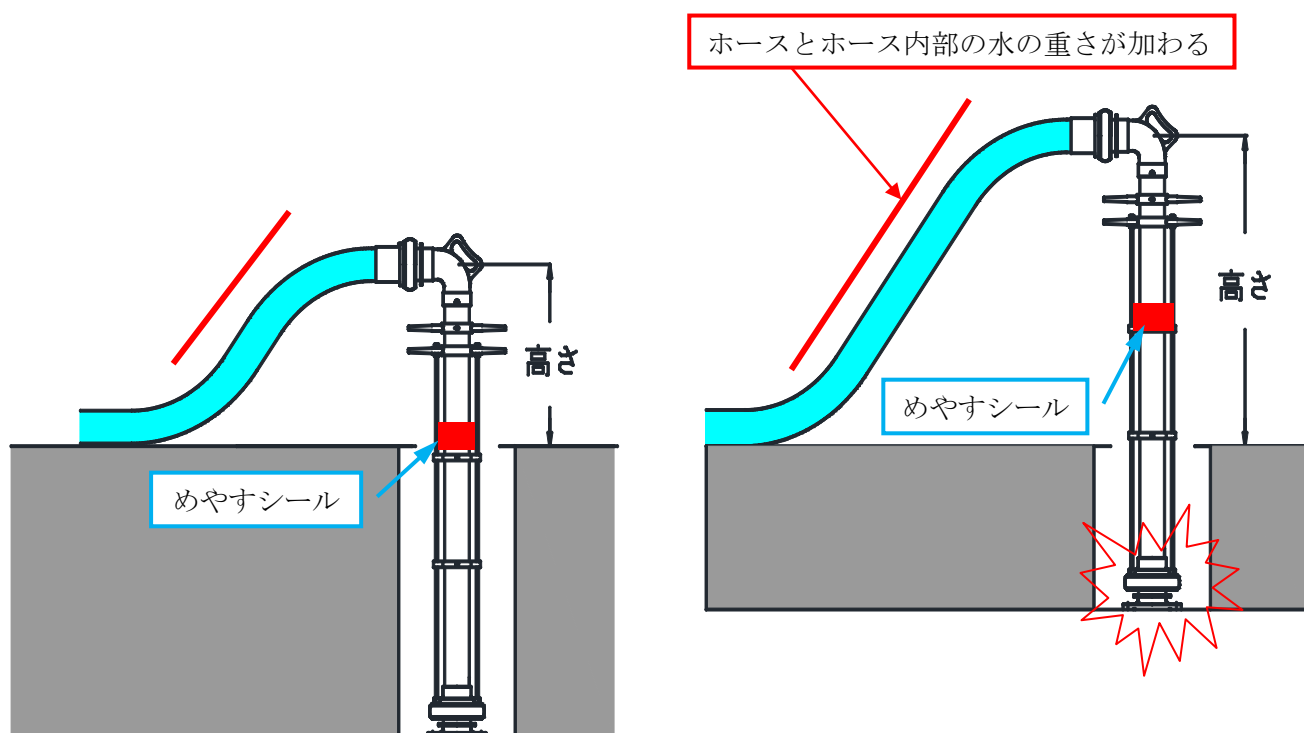
5. 使用方法及び注意事項

1) スタンドパイプの取付け

- ① ツメが正常に動く事を確認して下さい。
- ② 地下式消火栓の差込式結合金具の差し口に異常がない事を確認して下さい。
- ③ 両手で支持金具の両端を持ち、しっかりと差込んで下さい。
(引上げ金具を握りながら差込まないで下さい。)
- ④ スタンドパイプがしっかりと接続できているか、確認を行って下さい。
- ⑤ スタンドパイプを保持し吸管ホース・送水ホースを接続して下さい。
- ⑥ 吸管ホース・送水ホースがしっかりと接続できているか、確認を行って下さい。


 スタンドパイプと消防車輛の位置は吸管ホース・送水ホースが余裕をもって取付けられる位置関係で接続して下さい。


 スタンドパイプを地下式消火栓に接続した際、地面からの高さの目安として、スタンドパイプに“めやすシール”を貼っております。めやすシールが地面より高くなるにつれツメやシメ輪にホースの重さ、ホース内部の水の重さが加わる為、ウォーターハンマー等が発生した際に、接続部離脱の危険性が高くなります。めやすシールが地面より高くなる場合は、より安全な操作を心がけて頂くようお願い致します。




2) 送水開始

- ① 吸水用ボールコックを開いて下さい。
- ② 地下式消火栓バルブをゆっくり開いて送水を開始して下さい。

 送水量等の調整は消火栓バルブを使用して行って下さい。

 ボールコックの急な開閉操作はウォーターハンマーの原因となります。
特に、吸水用ボールコックの操作はゆっくりと行って下さい。

(ウォーターハンマーが発生する操作を行った場合、接続部が離脱する恐れがあり大変危険です。)

 双口バルブ付スタンドパイプのバルブはゆっくりと開閉操作を行って下さい。又、半開での使用は行わないで下さい。

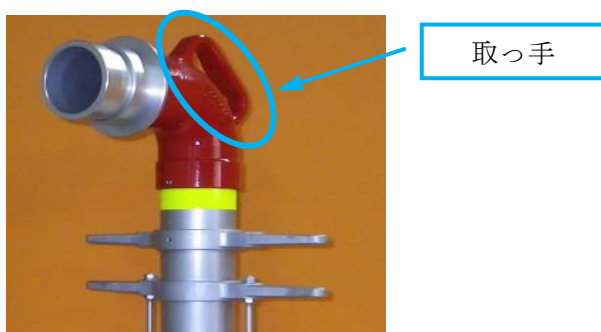
(バルブを半開で使用していた場合、送水中、急にバルブが閉まる可能性があり大変危険です。)

3) スタンドパイプの取り外し

- ① 吸管ホース・消防用送水ホース・スタンドパイプ内に残圧が無い事を確認してください。
- ② スタンドパイプを地下式消火栓から取り外す際は両手で支持金具と引上げ金具を握るように操作することでツメが外れます。その後スタンドパイプを引き上げ、取り外して下さい。

4) スタンドパイプの持ち運び

- ① スタンドパイプを持ち運ぶ際は単口引上式・双口バルブ付ではL型管の上部にある取っ手を持って移動して下さい。抱える場合は連結棒を曲げない様に注意して下さい。
- ② エルボ離脱式につきましてはエルボを装着している場合、スタンドパイプ差し口との接続がしっかりと差込まれている事を確認の上、取っ手部を持って運搬して下さい。
(エルボ金具が未装着の場合、連結棒を曲げない様に注意して下さい。)



6. 保守点検

1) 日常点検として以下の点検を行って下さい。

① **汚れ・異物の除去を行って下さい。**

外観、受け口のツメ、差し口の押し輪等のしゅう動部やシメ輪内部の O リング部の汚れや異物の有無を確認して下さい。汚れや異物がある場合は除去し、正常に作動する事を確認して下さい。

② **ツメが正常に動く事を確認して下さい。**

動きが悪い（ツメの戻りが遅い）場合はシリコン系のスプレーを塗布して再度確認を行って下さい。改善が見られない場合は使用を中止し、弊社までご連絡下さい。

（ツメ部交換等を推奨させていただきます。）

③ **各部に緩みが無いことを確認して下さい。**

緩みがある場合はご使用は避け、弊社までご連絡下さい。

④ **差込式結合金具の差し口に傷等が無いことを確認して下さい。**

差し口に大きな傷等があると消防用送水ホースの接続が円滑にできない恐れがあります。

⑤ **保護バンドを外しシメ輪に亀裂等による損傷の有無を確認して下さい。**

亀裂が発見された場合はその大小にかかわらずご使用は避け、弊社までご連絡下さい。

⑥ **双口バルブ付スタンドパイプのバルブ開閉がスムーズに行える事を確認して下さい。**

動きが悪い場合はシリコン系のスプレーを塗布して再度確認を行って下さい。改善が見られない場合はご使用は避け、弊社までご連絡下さい。

◎推奨スプレー（シリコン系）

YONE メンテナンスオイルスプレー（220ml）

型式：MS-500S

標準価格：2,800 円（税別）

※ 連絡先

ヨネ株式会社京都本社 TEL：075-821-1185 FAX：075-801-2263

東京支店 TEL：03-3634-6611 FAX：03-3632-0246